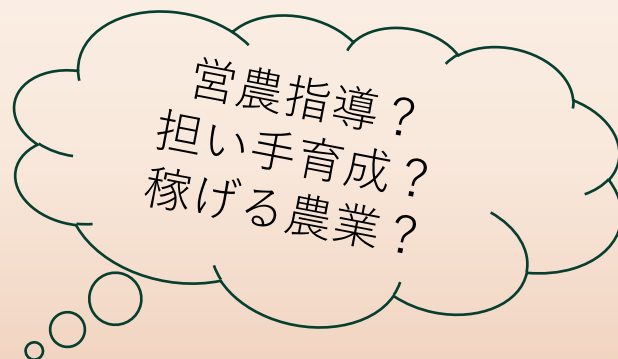


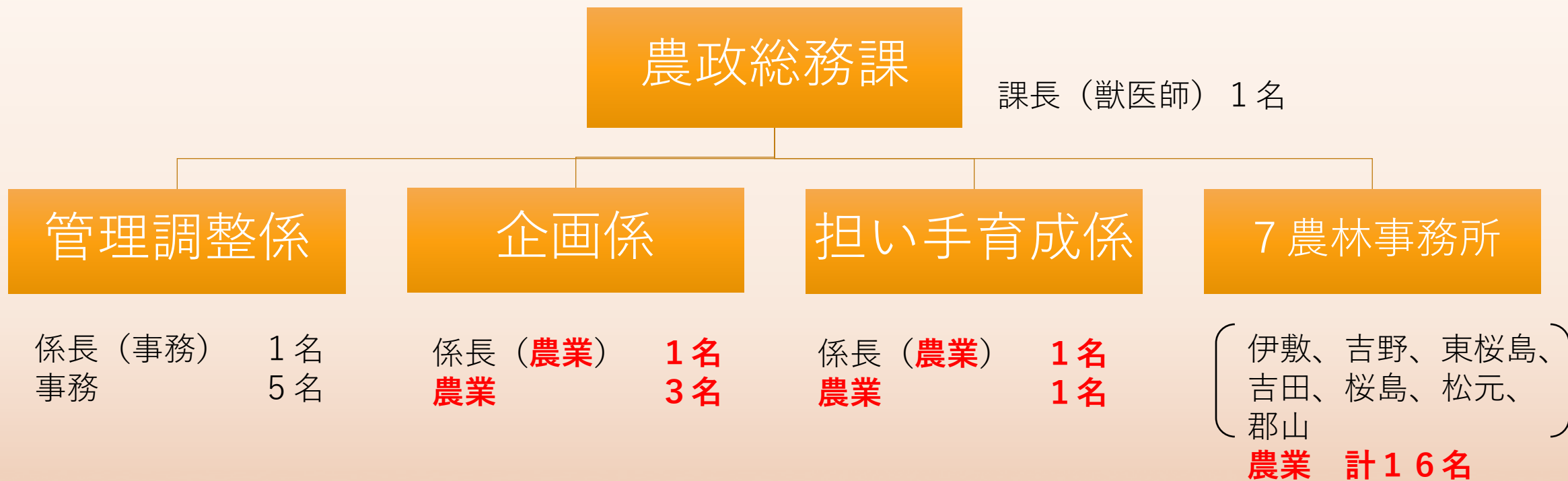
農政総務課のお仕事

(農業職)



組織体制

※R6.4.1時点



主な業務① 生産者の指導・育成

概要

生産者の所得を向上させるための指導や、新規就農者の確保・育成を行う。

やること

- 生産者の農場を巡回し、生産物の高品質化のための技術指導を行う。
- 生産者が組織したグループに対し、生産技術や流通などに関する研修会を開催する。
- 生産者グループが自立して活動できるよう、運営方法などをアドバイスする。
- 農業を始めたい人の相談に応じ、必要な支援を行う。

担当者談

技術指導では、例えば、生育不良の原因や対策などを調べて、生産者にお伝えします。職場には頼りになる営農指導員の方もいるので、一人で分からないことは相談し、なるべく早く生産者へ情報を提供できるよう心がけています。



主な業務② 補助事業の実施

概要

農業に関する補助事業の窓口となり、相談受付や書類審査、補助金の交付を行う。

やること

- ・生産者の困りごとを聞き取り、適切な補助事業を案内する。
- ・補助事業を実施することによって最大の効果が得られるよう、事業計画の作成をアドバイスする。
- ・生産者から提出された申請書類を受け付け、内容が適当であるかを審査する。
- ・生産者が事業計画どおりに実施したかを確認し、補助金を交付する。

担当者談

環境に配慮した農業を推進する事業や新規就農者を支援する事業、遊休農地の活用に関する事業など様々な補助事業があり、補助事業を通して生産者の支援が出来ていると思い、やりがいを感じています。また、現地確認をするなかで、生産者の栽培方法について学ぶことができ、私自身にとっても良い勉強の機会となっています。



主な業務③ 鳥獣による農作物被害への対応

概要

アナグマやタヌキ、イノシシなどの鳥獣による農作物被害を総合的に防止する。

やること

- ・生産者等からの相談を受け、農作物の被害状況を調査する。
- ・被害の発生原因に応じ、生産者等へ被害防止策を指導する。
- ・被害防止策の効果が見られない場合は、猟友会へ個体数調整（捕獲）を依頼する。

担当者談

初めてイノシシによる農作物被害を見たときは、こんなに畑を掘り返すのかと非常に驚きました。農作物の収穫間際に被害に遭うことも多く、生産者のショックは大きいと思います。今後も、被害防止策の指導や猟友会との連携を図り、鳥獣による農作物被害を少しでも防げるよう頑張っていきたいです。



職員からひとこと！



職場の先輩や上司はとても親切な方で、環境の良い職場です。鹿児島市の農業職は、事務、普及、研究と広く農業の振興に携わることができるので、興味のある方は、ぜひ、農業職を受験してください。

